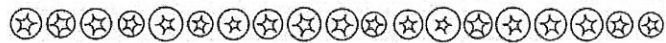




進路通信



令和8(2026)年2月17日
大阪市立淀川中学校
進路指導主事 笠井

65期生・受験生へ・・・

最後の最後まで、駆け抜けよう！

年が明け、一月があつという間に過ぎ去って行きました。今週は私立高等学校の入試と合格発表が終わり、来週は公立高等学校の出願が控えています。一ヶ月後には、多くの中学三年生の第一志望である公立一般選抜が控えています。いよいよ受験生たちのラストスパート期間です。

これまでみなさんは、いろいろな機会を通して、担任の先生方と懇談をおこなってきました。以前よりずっと「自分の進路」への考え方が積極的に、より具体的に変化してきたのではないのでしょうか。

受験生のみなさん、自分の志望する進路の実現まで限らない努力を続けてください。あともう少しの我慢です。合格者発表の日に、すべての受験生が「合格」を手にし、心からの笑顔になるように応援しています。65期生・受験生へ・・・。最後の最後まで、駆け抜けよう！

<特別入学者選抜、一般入学者選抜の受験予定の方へ>

質問①「追検査とは？」

3月17日(火)

「受験できる者は？」

特別選抜、能勢分校選抜、帰国生選抜、日本語指導が必要な生徒選抜、一般選抜に出願した志願者のうち、学力検査当日、自然災害、試験会場に向かう途中の事故・事件、痴漢被害、身体健康上の理由(新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症、疾病等、月経随伴症等の体調不良)等によりやむを得ず当日すべての検査を受験しなかった者とする。

「特別選抜等を受験できなかったが、一般選抜に出願した場合は・・・？」

特別選抜、能勢分校選抜、帰国生選抜、日本語指導が必要な生徒選抜に出願した志願者のうち、一般選抜に出願した者は、特別選抜、能勢分校選抜、帰国生選抜、日本語指導が必要な生徒選抜に係る追検査を受験することはできない。

「志願先等の変更できる？」

志望先高等学校、志望学科等は、特別選抜、能勢分校選抜、帰国生選抜、日本語指導が必要な生徒選抜、一般選抜の出願時のものから変更することはできない。

申出 3月12日(木)午後1時～午後5時「大阪府行政オンラインシステム」より提出
合格発表後、私立の入学の手続きの日程なども確認しておく。

質問②「公立高校の受験、時計は持っていく？」

公立高等学校の試験会場には時計がないため、必要な者は、時計機能だけのものを持参する。

質問③「万が一、遅刻してしまったら・・・？」

特別選抜、能勢分校選抜の学力検査実施日、日本語指導が必要な生徒選抜では、第一時の検査開始から 20 分以内(9 時 20 分まで)、一般選抜では第一時の検査開始から 30 分以内(9 時 40 分まで)の者に限り、受験を許可することができる。検査時間の延長は認められない。

質問④「検査室に携行できないものは？」

(携行した場合、不正行為とみなされる場合があるので、ご注意ください。)

- ・携帯電話、スマートフォン等の通信機器、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類。
- ・かばん、服等に、文字や地図等が入っていることにより問題の解答に影響があると考えられるものは携行、着用しないこと。
- ・分度器、分度器付き定規、計算機。



<注意事項>

① オンライン出願システムに、入試の注意事項が届きます。

注意事項は、受験票に記載されていたり、QR コードを読み込んだりして確認します。受験日前日までに必ず確認してください。

② 「出願データ確認書」について

保護者・生徒で必ず確認してください。

お気づきの点があれば、すぐに中学校まで連絡をお願いいたします。

